



学ぼう!SDGs

～みんなで考える世界の目標～

第7回 目標5「ジェンダー平等を実現しよう」

5 ジェンダー平等を
実現しよう



目標5「ジェンダー平等を実現しよう」

～ジェンダー平等を達成し、すべての女性と女児の
エンパワーメントを図る～

「ジェンダー」とは男女の生物学的な性差だけでなく、社会的・心理的な性差も含まれます。女性というだけで教育を受けられない、少女のうちから結婚・出産を強要される国はいまだ数多くあります。「エンパワーメント＝夢や希望を持ち、生きる力がわきあがること」を図り、ジェンダー差別をなくしていきましょう。

わたしたちができる身近な取り組み

■家事を平等に分担しよう!

日本にも、男尊女卑の時代がありました。「家事は女性の仕事」というイメージがいまだに残っているのではないのでしょうか。しかし、現代はキャリアウーマンも多い時代。性別関係なく平等に家事を分担しお互いに助け合うことは、これまでの固定概念から新しい考え方を持つ大切なチャンスです。少しの意識変化がジェンダー平等への第一歩となります。

■男女バランスを考えて働きやすい環境づくりをしよう!

昔の日本では、男性の方がなれる職業やできる仕事が多くありました。1999年に「男女共同参画社会基本法」が施行され、少しずつ女性も働きやすい環境が整ってきました。性別が違うからこそ、お互いに違う角度から物事を考えることもできます。性別の違いをポジティブに捉え、みんなが生き生きと働くことのできる空間を維持していきましょう。

JAようてい職員が考えるSDGs関連事業

JAようていの 「ジェンダー平等を実現しよう」

- ・産休・育休制度の完備
- ・ハラスメント防止に関する規定及び研修会の開催・受講
- ・女性理事・正組合員の加入推進
- ・制服のスラックス選択可能
- ・女性管理職の配置

今後取り組むべき 「ジェンダー平等を実現しよう」

- ・女性が働きやすい職場環境
- ・男性の育児休暇取得
- ・女性管理職割合の増加

参考：「1時間でよくわかるSDGsと協同組合」